

令和2年度予算案が3月定例議会で審議され、最終日の3月25日に可決されました。

歳入では

地方譲与税のうち森林環境譲与税が5,702万円で3,022万円の増加となっています。地方消費税交付金が1,851万円増加、地方交付税は昨年度と同額の28億5千万円を見込んでいます。町債は、デジタル防災行政無線整備事業や木材団地造成事業などの大型事業の皆減により7億1,082万円減の10億2,377万円を見込んでいます。

歳出では

昨年度に引き続き第2期タウンズネット光化事業を実施し完成を目指します。また、主要な新規事業は、公共施設個別施設計画策定支援業務委託、2市4町運用共通化収納業務システム改修業務委託、空き家等リノベーション創業支援、林業アカデミー実習棟建設事業、サクラクレパスオリジナル商品開発委託、就業管理システム導入、ドローン操作教習受講、ゆきんこ村グラウンド芝生化事業、日野郡ふるさと教育推進事業、日南町学校給食費補助金、日南中学校トイレ改修事業などを実施します。公債費は、道の駅整備事業関連の元金償還が始まることにより、対前年9,318万円の増となります。これらにより不足する財源は、財政調整基金より1億4,265万円繰り入れることとしています。

特別会計

国民健康保険特別会計など、特別会計（企業会計を除く）の予算総額は17億6,493万円で、対前年度3,959万円、2.2%の減となりました。簡易水道事業、下水道事業、病院事業の企業会計予算総額については20億2,218万円で、対前年度2億4,390万円、13.7%の増となりました。この結果、全会計総額は、104億8,912万円で対前年度9億8,192万円、8.6%の減となりました。

（令和2年度施政方針より一部抜粋）

★町民1人あたりが受けるサービスに換算すると

（合計1,506,744円）

（令和2年3月末の人口4,448人で換算）

総務費
332,245円



町全体の管理・運営に使います。

民生費
245,648円



高齢者や身体障がい者など、福祉の充実に使います。

土木費
95,755円



町道や河川などの改良や整備に使います。

議会費
15,697円



議会の活動や運営などに使います。

農林水産業費
297,633円



農林業の振興や、鳥獣被害対策などに使います。

商工費
19,247円



商業や工業、または観光振興に使います。

衛生費
213,193円



ごみ処理や、環境対策などに使います。

教育費
87,588円



教育環境の整備や充実、社会教育の推進に使います。